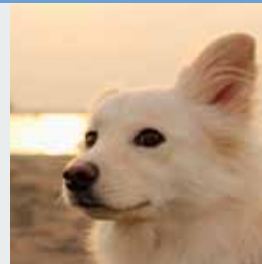


# 愛犬・愛猫の夜哭きに苦しむ飼い主を助けるために 獣医師が知っておきたい 認知障害症候群の対処法



人間の寿命が延びるのと同時に、イヌやネコといった伴侶動物の寿命も長くなってきました。それに伴い、認知症(認知障害症候群)が伴侶動物にも増加しています。夜哭き、徘徊といった飼い主の生活の質を低下させる症状も少なくありません。半面、飼い主が病気と認識していないケースも見られます。人間の医療では認知症は大きな社会問題となっており、治療法の確立は国家的課題となっています。根治薬のない認知症の治療を臨床現場で日々実践する医師たちが、統合医療的なアプローチでどのように対処しているのか——そこには、獣医師が知っておきたい知恵が多く存在します。人間での治療を応用し、獣医療でどのような治療が可能なのかを明らかにすることが本セミナーの目的です。

[第1部]

## 「人間の医療では認知症BPSD (行動・心理症状)にどう対処しているか」

講師●木村武実先生(独立行政法人国立病院機構菊池病院院長)

[第2部]

## 「犬猫の認知障害症候群の診断と治療」

講師●井本史夫先生(井本動物病院院長)

**定員** 先着40名 (対象/獣医師) **受講料** 3,000円/人(税込)  
当日、現金でのお支払いとなります

### 開催日時

2016年

6月26日(日)

時間: 13:00~15:10 (12:30受付開始) **申し込み締め切り** 6月22日(水)

### 場所

アットビジネスセンター渋谷東口駅前503号室  
東京都渋谷区渋谷2-22-8 名取ビル

### 講師



#### 木村武実

(きむら・たけみ)

独立行政法人  
国立病院機構菊池病院院長

1984年宮崎医科大学医学部、91年熊本大学大学院医学研究科卒業。医学博士。熊本大学医学部附属病院神経科精神科講師、医療法人明和会東家病院副院長、独立行政法人国立病院機構菊池病院臨床研究部長を経て、2014年より現職。専門分野は老年精神医学。著書に『BPSD 症例から学ぶ治療戦略』(フジメディカル出版)がある。



#### 井本史夫

(いもと・ふみお)

井本動物病院院長

1969年帯広畜産大学卒業。74年横浜市緑区(現・青葉区)に井本動物病院開院。95年ヒトと動物の関係学会創立に参加、初代事務局長。横浜市獣医師会理事、東京農業大学非常勤講師などを歴任。著書に『集合住宅でペットと暮らしたい』(集英社)、『猫楽吟』(源草社)などがある。

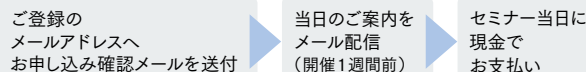


- JR山手線 渋谷駅 東口を出て右手の歩道橋渡る
- 東横線・東京メトロ 渋谷駅 15番出口

### お申し込み方法

- WEBからのお申し込み  
→ <http://www.99institute.co.jp>
- ファックスでのお申し込み  
→ FAX 03-5297-2320 (裏面を記入してください)

### お申し込み後の流れ



### 備考

- ※講義中のビデオ録画・録音機器での録音はご遠慮下さい
- ※代理受講はできません

主催/株式会社九十九研究所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目12-6 内神田OSビル3階  
TEL: 03-3252-8499 FAX: 03-5297-2320 <http://www.99institute.co.jp/>

協賛/株式会社 グロービア

後援/比較統合医療学会